



message

国際交流センター長
システム工学群
李朝陽 教授

世界に輝くグローバル人材になろう。

グローバル化が進化する現代では、社会、経済、文化などあらゆる分野において海外諸国と円滑に交流できる語学力やコミュニケーション能力、そして異文化に対する知識を備えた人材の育成が非常に重要です。高知工科大学の基本理念のひとつは、「来るべき社会に活躍できる人材の育成」です。「柔軟性と変化の21世紀」に対応するために質の高い高等教育を提供し、あらゆる分野で世界を舞台に活躍し得る能力を持った人材養成に貢献することをめざしています。そのため高知工科大学では一部の専門科目において、英語による授業を導入しています。E-Square (English Learning Square) や英語ランチアワー (English Lunch Hour) など気軽に英語に親しむ機会、海外研修、海外インターンシップ、修士学生に対する研究留学奨励プログラムなど実践的な国際交流プログラムを提供しています。また、高知工科大学で学ぶ多くの海外からの留学生との交流の機会も設けられています。

グローバル化時代を担う人材をめざすには、入学時から語学力を鍛え、自分の能力をレベルアップするために、プログラムに積極的に参加することが一番効率的だと思います。基礎レベルから上級レベルまで、レベルに応じたグローバルプログラムを活用して、自分らしい国際化や、国際派職業人への道を歩んでください。

国際交流センターでは、国際経験豊富な教員と専任スタッフが、留学、研修など様々なサポートを行っています。

message

共通教育教室
Gordon BATESON 教授



英語の上達にはなによりもモチベーションが重要。

何かを身につけるためには努力が必要です。途中であきらめず投げ出さず継続して努力を続けていけば、誰も素晴らしい結果を手にすることができるのに、それはなかなか難しい。それを成し遂げるために最も重要なものは、モチベーションです。どのような成果をあげたいか、どのような仕事に就きたいかなど、自分の内部から湧き出るモチベーションが一番なのです。

英語教育において重要なのは、このモチベーションをいかに芽生えさせるか、そして育てていくか、です。スポーツでも基礎トレーニングは単調で面白くないですが、練習を重ねることで少しずつ高度なプレーができるようになっていく。そのそれぞれの段階で満足感や達成感を得ることで継続して努力をしようと思う気持ちが育まれます。英語教育も同じです。その工夫として、私は講義に学生の多くが好きなゲームの感覚を取り入れています。ステージをクリアするように、毎回の講義をクリアすることにポイントが加算されていきます。合計が合格ラインを超えればいいのですが、多くの学生は合格ラインを超えた後も継続して努力し、より高みをめざしてポイント数の上積みを図るようになります。ポイント数の獲得という当初の目標を達成しようとするなかで、英語学習の面白さに目覚め、より高度に学びたいというモチベーションを持つに至ったのです。

外国と比較し、消極的でシャイな学生が多いので、講義を一方通行的にならないで学生の中に入り込みコミュニケーションを豊かにとるようにしています。楽しい雰囲気でもモチベーションを高め、学生中心の講義で、全員の英語力を高めていきたいと考えています。

OB message

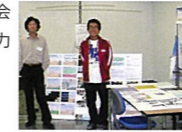


誰でも海外勤務の可能性がある。
英語力を鍛えよう。

堀内 洋孝さん
アイコム株式会社 (Icom (Australia) Pty. Ltd.) 勤務
工学部 電子・光システム工学科 2005年卒業
大阪市立都島工業高等学校出身

当社の無線通信機器はオーストラリアの高温多湿な鉱山資源開発の現場など過酷な環境で使用されることが多く、そのような環境下での品質変化や不具合等をレポートし、より良い製品開発につなげる仕事をしています。30歳でオーストラリアに赴任、大学時代は論文の「アブストラクト」を英文で書くにも先生に多大な迷惑をおかけしたほど英語は不得意で、「まさか海外で仕事をする」とは思いもしませんでした。

就職時には企業の「国際性」が高くない場合でも、今後急展開する場合もあり、望めば一社員として貢献できる可能性もあります。国際化社会で柔軟に対応できるよう英語力を鍛えることは大切です。



無線通信の研究に夢中だった学生時代。まさか将来海外勤務につくとは想像もしていなかった頃。恩師の山本先生(左)と。



グローバルな環境で仕事ができる素地は、
大学生活で培われた。

小島 和海さん
三菱ふそうトラック・バス株式会社勤務 人事本部新卒採用担当
マネジメント学部マネジメント学科 2016年卒業
高知県立高知西高等学校出身

大学2年次のタイ・シンガポール研修で、海外の学生たちの学ぶことへの意欲の高さや英語から日本語まで流暢に操る語学力に、焦燥感を抱き、そのことが学びの原動力になりました。語学力をつけることを目標に、様々な英語教材を駆使して学びつつ海外へ行ける機会を探しました。3年次にアメリカ ミズーリ州の大学に短期留学、帰国1週間後にベトナムの日本企業でインターンシップに参加。その後3年次3月から6カ月間、ドイツ・ダイムラーグループの一員の三菱ふそうトラック・バス株式会社でインターンシップに参加しました。海外営業本部でインボイス(送り状)の作成や販売計画の提案など、日々の作業も熱心に取り組み、おかげで就職に結びつけることができました。



ベトナムでのインターンシップでの経験を卒業研究テーマに発展させました。



タイのマングローブ林で、手作りセンサーを用い、
微気象が植物に与える影響を調査。

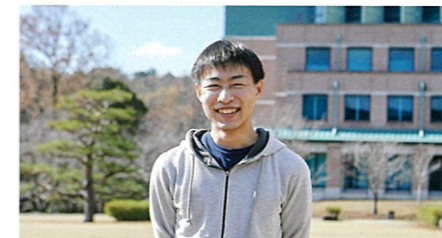
浦西 励さん
熊本大学大学院 薬学教育部 創薬・生命薬科学専攻 博士前期課程1年
環境理工学群 2019年卒業
徳島県立富岡西高等学校出身

地表面から地上1.5mくらいまでの地表面の状態によって、著しい影響を受ける気象を「微気象」といって植物の生育に大きな影響を与えます。IoTを使って微気象を計測し、より良い植物の生育環境を探ろうと、自作のセンサーによるタイのマングローブ林の調査を立案し、『トビタテ! 留学JAPAN』(中面参照)の理系・複合・融合系人材コースに応募し採用されました。ヒルギモドキというマングローブの一種には、血圧降下や抗がん剤の有効成分とみられる薬理作用が含まれています。ヒルギモドキが効率的に育つ環境を解明し、整備することが今後の研究の支えになると考えたのです。今回のタイでの5カ月間の留学体験を手始めに、最終的には薬理成分の製品化をめざし研究を続けていきたいと思っています。



普段はタイのプラバラー大学で学び、マングローブ林に設置したセンサーから送られてくるデータをチェックしていました。

SENPAI message



初めての海外経験がニュージーランドでの
学会発表。英語力不足を自覚しました。

前田 康佑さん
大学院修士課程 社会システム工学コース2年
広島県立呉三津田高等学校出身

大学院に進学した際に、建築環境工学研究室の田島先生から国際学会 (ICEERB) での発表を勧められ挑戦することになりました。住宅用電気冷蔵庫の消費電力のカタログデータと実際値を比較検証し、電力消費量推定式の実情に応じた補正の必要性について発表しました。英文での研究概要や発表用資料の作成まで、先生の協力を得ながら何とかこなしました。もともと人並み以上に英語ができるという自信があり、発表自体は緊張もありませんでしたが、質疑応答でうまく答えることができず、英語でのコミュニケーション力不足を痛感しました。力をつけて、どこかでリベンジしてみたいと思っています。



学会は、ニュージーランド南島にあるオタゴ大学、初めての海外体験も発表に追われてゆっくりできなかったのも残念。



想定外だった中国への留学経験が
将来のめざす方向も変えてくれた。

本田 茜さん
経済・マネジメント学群 4年
熊本県・私立熊本マリスト学園高等学校出身

もともとは英語の教員志望だったので、大学のグローバルプログラムで、英語研修などに参加していました。それが3年次に中国の黒龍江大学へ約半年の留学をすることに。英語圏でなく中国にした理由は、今までそこにKUTから誰も留学したことがなかったというチャレンジ精神。たった一人で乗り込み、英語で経済を学びつつ、全く初めての中国語での生活を始めました。当初は途方にくれることも多かったのですが、4カ月で中級レベルの授業についていけるようになりました。おかげで中国でのAIやネット産業の発展を間近に体験でき、ビジネスに強い興味を持ってたも留学の成果。将来の進路の幅が大きく広がりました。



グローバルな活動が評価されて、名譽あるKUT Youth Ambassadorに任命されました。



急速な発展・成長を遂げる東南アジアを
体感し、ますます土木に携わりたかった。

人形寺 郁哉さん
システム工学群 4年
兵庫県立津名高等学校出身

海外で仕事がしたいという憧れと、建築物に興味があり、1年次の頃からヨーロッパの国々を訪れていました。歴史ある美しい建物に感銘を受けましたが、それはすでに出来上がったまちを保存することが主となっているようにも感じました。その逆が海外インターンシップで訪問したマレーシア・クアラ Lumpur。急速な発展を遂げている真っ最中の街には活気が溢れ、この熱気に参加したいと思いました。建築設備関係の日系企業でのインターンシップでは、部材の構造計算を依頼され、大学で学んだ知識を生かすことができました。コンクリートの研究という専門分野をより深く極め、防災や街づくりに取り組んでいきたいと思っています。



日本人が移住したい国アンケートで、No.1になるマレーシア。インターンシップ期間はホテル住まいでしたが全く安全でした。



英語力、コミュニケーション能力、
異文化理解力の向上をめざす

ジョン万次郎プログラム

ジョン万次郎プログラムは、正課授業と正課外の学習・活動で構成され、指定された正課授業の単位取得、国際交流関連活動への参加、TOEICスコアに応じてポイントが与えられます。修了要件を満たすポイントを取得した学生には、グローバル社会に必須の能力を修得した証としてプログラム修了証を発行します。

ジョン万次郎プログラム 登録のメリット

- メリット1 登録者限定の「英会話クラス“Talk n’ Chat”」「TOEIC対策講座」の受講等、特別な支援を受けられます!
- メリット2 海外研修やサマースクール等、国際交流関連活動への参加選考において考慮されます!
- メリット3 国際交流関連活動や英語学習支援に関する情報を手に入れられます!

	プログラム内容	ポイント数	修了要件
正課授業	指定英語科目	1単位=10pt	180pt以上 ※上限250pt
	指定教養科目		
	指定専門科目		
国際交流 関連活動	科目履修留学、研究留学	50~200pt	50pt以上
	海外研修、海外インターンシップ	100pt	
	他機関主催海外短期プログラム	100pt	
	国際学会での研究発表	100pt	
	国際サマースクール	30~80pt	
	その他留学生交流事業	10~40pt	
TOEIC スコア	650点以上	150pt	80pt以上
	600~649点	100pt	
	550~599点	80pt	
特別 ポイント	英語スピーチコンテスト	50pt	—
	留学生歓迎会等でのイベント企画・実施 その他	10~50pt	
		—	
合計	400pt以上		



※ランチアワー、
留学生歓迎会等
交流プログラム除く

KUT グローバルプログラム

本学の学生には、キャンパスにいなから、また海外で、国際的な見識やコミュニケーション能力を身につける機会を数多く提供しています。ぜひこの機会を有効に利用し、国際感覚を磨いて自分の世界を大きく広げましょう。

◆ ……基礎レベル：4技能(聞く、読む、話す、書く)を活性化 ◆ ……中級レベル：実践的英語力を身につける ★ ……上級レベル：アドバンスプログラム学生、英語に興味がある学生対象

1年次

英語科目

- ◆ Reading/Listening
- ◆ English Projects
- ★ Speech Communication
- ★ Power English

集中講義

- ★ Listening/Speaking
- ◆ Exploring Rural Communities in Japan

2年次

- ◆ Presenting Ideas
- ◆ Reading Workshop
- ★ Advanced English Project
- ★ Presentation

English Projects Paul Daniels 教授



一方通行の授業ではなく、読む・書く・聞く・話すの4つのスキルを使って参加するアクティブラーニングです。簡単な実験をしたり、グループで調べたことを発表したりします。もちろん全て英語で。

国際的視野を養う教養科目

- ◆ 日本発展史(英語で提供)
- ◆ 日本人の教養
- ◆ 現代社会と国際関係論

英語で提供される専用科目

※いずれの科目も経済・マネジメント学群の科目。工学系の学生は他学群履修として履修可能。

- ◆ 経済・経営学入門
- ◆ プロジェクトマネジメント
- ◆ リスクマネジメント
- ◆ 国際開発経済学
- ◆ グローバルコンピテンシーモデル
- ◆ 企業価値評価論

国際交流関連活動

- PLAN ① KUTランチアワー LEVEL 1
- PLAN ② 留学生歓迎会等交流プログラム LEVEL 1
- PLAN ③ 日本文化研修旅行 LEVEL 1
- PLAN ④ 国際サマースクール LEVEL 1
- PLAN ⑤ 海外研修(アジア) LEVEL 1
- PLAN ⑥ 他機関主催海外短期プログラム LEVEL 1~3
- PLAN ⑦ 海外研修(英語研修) LEVEL 2
- PLAN ⑧ 海外インターンシップ LEVEL 1~4
- PLAN ⑨ 科目履修留学 LEVEL 3~4
- PLAN ⑩ 国際学会での研究発表 LEVEL 3~4
- PLAN ⑪ 研究留学 LEVEL 3~4



TOEIC団体特別受験制度(IP)

年に4回、TOEIC公開テスト(5,725円)よりも割安な団体受験料金(3,075円)で学内において受験可能。受験回数は無制限ですので何度もチャレンジしてください。なお、TOEICスコアは3年次1学期から単位認定の申請が可能です。詳細はシラバスを確認してください。

英語学習支援

- 英会話クラス“Talk n’ Chat” はじめて英会話に挑戦しようとするビギナー向けに、リラックスした雰囲気の中で楽しく英会話を楽しめるクラスを割安な受講料で開講します。*ジョン万次郎プログラムの登録学生のみ受講可
- TOEIC対策講座 大手英会話学校と提携し、リーディング力、リスニング力を強化する講座を割安な受講料で開講します。TOEICスコアアップのテクニックや学習方法も学べます。*ジョン万次郎プログラムの登録学生のみ受講可
- KUT English Learning Square (E-Square) 詳細は裏表紙を参考にしてください。

KUT Youth Ambassador

~KUT Youth Ambassadorに任命される名誉も手に入れよう~
ジョン万次郎プログラムを修了した学生の中でも高度な英語力を身につけ、豊富な国際経験をもつ学生は、本学の「大使」として、海外に本学の魅力を伝えていく“KUT Youth Ambassador”に任命します。

KUT Youth Ambassadorに任命されると

- 例えば、
- ・海外大学からの来訪者に対するおもてなし(大学紹介、キャンパスツアー等)
- ・留学説明会、海外研修説明会等において、経験者・先輩としてプログラム広報、また後輩のコンサルタント的業務
- ・留学生歓迎会での司会や、学生代表としての歓迎のあいさつ

などなど本学の学生を代表する活動が行え、就職活動にもアピールできます。また、任命された方には名刺・記念品を贈呈しますので、在学期間中だけではなく、卒業後もその役割を担っていただくことを期待します。

※大学が依頼する業務には報酬が支払われます。

プログラム活用モデル

国際交流関連活動

一般教養型

英語によるコミュニケーションや異文化への抵抗感がなく、急速に進む社会のグローバル化に柔軟に対応できる人。大学のすべての学生がめざすべき人材像です。

- <プログラム活用方法>
- 1~2年次は、習熟度別クラス編成による正課の英語授業で英語の4技能(聞く、話す、読む、書く)の基礎をしっかりと修得。
 - 国際的視野を養う教養科目の履修と国際交流関連活動への参加にチャレンジし、グローバルな感性を身につける。

TOEICスコア
到達目標
450点

	1年次	2年次	3年次	4年次	修士課程
工学系	♠ 全て履修	♠ 全て履修			♣ 全て履修
経マネ		♠ 1科目以上履修			
		国際交流関連活動のいずれか1つに参加			

ビジネスの現場や大学院レベルの研究活動で求められる実践的な英語力と、異文化への理解力を持ち、異なる価値観や文化的背景を持つ人々とともに協働できる人。修士課程への進学、大手企業への就職等をめざす学生は、このタイプになります。

- <プログラム活用方法>
- ジョン万次郎プログラムに登録し、修了をめざす。
 - 1~2年次の習熟度別クラス編成による正課の英語授業に加え、より実践的な英語力を身につける。
 - 国際的視野を養う教養科目の履修と国際交流関連活動への参加を通し、ボーダレスなビジネス社会や研究現場で活躍できる資質を養う。

TOEICスコア
到達目標
600点

	1年次	2年次	3年次	4年次	修士課程
工学系	♠ 全て履修	♠ 全て履修	♣ 全て履修		♣ 全て履修
		☆、◆ 1~2科目履修	♠ 1~2科目履修		
	国際サマースクール or 海外研修 (アジア)	海外研修 (英語研修)	海外インターンシップ		国際学会での研究発表 研究留学
経マネ	♠ 全て履修	♠ 全て履修	♣ 全て履修		
		☆ 2~3科目履修	♠ 1~2科目履修	♠ 3科目以上履修	
	国際サマースクール or 海外研修 (アジア)	海外研修 (英語研修)	海外インターンシップ		

日本人としての教養と高い異文化理解・受容能力を兼ね備え、英語コミュニケーション力を武器に、ビジネスや研究分野等においてグローバルな舞台で新しい価値を創造できるリーダー。将来、海外の大学院への進学、グローバル企業、国際機関への就職、研究職等をめざす学生は、このタイプになります。

- <プログラム活用方法>
- ジョン万次郎プログラムに登録し、修了とともに、KUT Youth Ambassadorの獲得をめざす。
 - 1~2年次の習熟度別クラス編成による正課の英語授業に加え、より実践的な英語力を身につけ、さらに上級レベルの英語科目を履修し、英語で発信・交渉する力を強化。
 - 国際的視野を養う教養科目の履修、海外インターンシップや交換留学の経験を通し、幅広い視野と創造力を習得。

TOEICスコア
到達目標
850点

	1年次	2年次	3年次	4年次	修士課程
工学系	♠☆ 全て履修	♠☆ 全て履修	♣☆ 全て履修		♣ 全て履修
		♠ 4科目以上履修	♠ 2科目以上履修		
	国際サマースクール or 海外研修 (アジア)	海外研修 (英語研修)	海外インターンシップ	研究留学	国際学会での研究発表
		科目履修留学			
経マネ	♠☆ 全て履修	♠☆☆ 全て履修	♣☆☆ 全て履修		
		♠ 4科目以上履修	♠ 2科目以上履修		
	国際サマースクール or 海外研修 (アジア)	海外研修 (英語研修)	科目履修留学	海外インターンシップ	国際学会での研究発表

あなたがめざすタイプはどれ?

キャリアアップ型

グローバル・リーダー型

PLAN ① KUTランチアワー LEVEL 1

各 semester 期間中に月1回程度、お昼休みの時間を利用してランチを一緒に食べながら留学生と交流できるランチアワーを開催しています。KUTの留学生と友達になれる機会です。簡単なお菓子や飲み物を用意しています。気軽に足を運んでください。



※国際交流センター主催のプログラム

PLAN ② 留学生歓送迎会等交流プログラム LEVEL 1

本学では毎年春・秋にインテリナショナルハウスで留学生の歓送迎会を行っています。他にも交流プログラムを随時開催しています。これらのプログラムの案内はジョン万次郎プログラム登録者にメールでお知らせします。



※国際交流センター主催のプログラム

PLAN ③ 日本文化研修旅行 LEVEL 1

年に数回、日帰りで留学生と華道や茶道を体験するツアーを企画しています。また、年1回程度留学生と行く1泊~2泊国内研修旅行の参加も募集します。留学生と一緒に日本の文化体験や史跡めぐり等を通し異文化交流を経験できます。



※国際交流センター主催のプログラム、引率あり
※希望人数が多い場合は選抜あり

PLAN ④ 国際サマースクール LEVEL 1

毎年8月上旬に、本学にいなから海外の学生と約10日間交流し、国際感覚を身につけるプログラムを開催しています。2014~2018年度は海外8か国から15名の学生とよさこい祭り、本学の授業、1泊2日の県内視察バスツアーを通して交流を深めました。



※国際交流センター主催のプログラム ※選抜あり

PLAN ⑤ 海外研修(アジア) LEVEL 1

約10日間海外で、外国人学生との交流や企業訪問等を通して国際的見識を深めるプログラムです。2014年以降は3月にタイ・シンガポールを訪問しています。十分な事前研修、目の覚める体験を通して大きく成長できます。



※国際交流センター主催のプログラム、引率あり
※渡航費、宿泊費に対する経済的支援あり
※選抜あり

PLAN ⑥ 他機関主催海外短期プログラム LEVEL 1~3

毎年夏期休業中を中心に、海外の大学で様々な短期プログラムが開催されます。日本では得ることのできない体験ができます。



※引率なし
※基本的に、費用負担や参加手続等は全て参加者の責任で行うこと(一部、国際交流センターによる旅費助成対象プログラムあり)
※ジョン万次郎プログラム登録者に国際交流センターから随時情報提供

PLAN ⑦ 海外研修(英語研修) LEVEL 2

2015年に開始された、主に英語の能力向上を目的とした英語学習中級者向けのプログラムです。2015~2017年は長期休業期間中に韓国・バジュ市で英語研修を行い、韓国の学生とも交流をしました。2017年からアメリカリノイ州、2018年からカナダバンクーバーでも同様のプログラムを開始しました。



※国際交流センター主催のプログラム、引率あり
※参加条件として一定のTOEICスコア取得が必要
※渡航費、宿泊費に対する経済的支援あり ※選抜あり
※希望者数が少ない場合は中止になる可能性あり

PLAN ⑧ 海外インターンシップ LEVEL 1~4

2013年に開始された、グローバル社会での活躍を志す学生ニーズに資することを目的とし、国際的な職場での就業体験を提供するプログラムです。これまで、タイ、ベトナム、シンガポールなどアジアを中心に実習を行いました。実習を通じて、国際感覚、専門分野における広い視野、高邁な精神、柔軟なコミュニケーション能力の向上が実感できます。

※就職センター主催のプログラム
※渡航費、宿泊費に対する経済的支援あり
※単位認定の対象 ※選抜あり

PLAN ⑨ 科目履修留学(半年~1年) LEVEL 3~4

派遣交換留学生として、本学の海外協定校に留学することが可能です。本学の授業料を引き続き納めるため、留学先での授業料は免除されます。留学期間は卒業に必要な修業期間にカウントされ、また留学先で取得した単位を卒業に必要な単位として認定できるため、留年せずに卒業することも可能です。意義のある留学生活を送るためには、綿密な留学計画を立てる必要があります。留学プランに関する相談は国際交流課(香美)・教務課(永国寺)に行ってください。派遣先大学によっては奨学金が出るプログラムもあります。

■科目履修留学が可能な海外協定校の例 履修言語は全て英語

チュロンコン大学工学部(タイ)	バレンシア工科大学(スペイン)
タマサート大学シリントン国際工学部(タイ)	西シドニー大学(オーストラリア)
キング・モンクット工科大学トンプリ(タイ)	バンドン工科大学ビジネス・マネジメント学部(インドネシア)
嶺南大学校(韓国)	フラデック・クラロヴェ大学(チェコ)等

※参加条件として一定のTOEICまたはTOEFLスコアの取得が必要
※選抜あり ※渡航費の助成あり

PLAN ⑩ 国際学会での研究発表 LEVEL 3~4

本学では、学生の皆さんが海外で開催される国際的な学術集会において自ら英語で発表することを奨励しています。そのため、ほとんどのケースで旅費の大部分が大学から支援されています。国際会議での発表を目指し、専門力・英語力にみがかをかけましょう。本学発の社会マネジメントシステム学会(SSMS)国際シンポジウム



PLAN ⑪ 研究留学 LEVEL 3~4

本学には卒業論文作成や研究を目的として海外の研究機関に留学をする学生もいます。専門性を磨くためにチャレンジしてみましょう。「官民協働海外留学支援制度~トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム~」を通して研究留学をする学生もいます。修士課程に進学する場合は、3ヶ月までの研究留学に対し、奨学金を支給するプログラムがあります。

国際交流関連活動 スケジュール ※スケジュールは変更になる可能性があります。

	募集人数	期間	応募可能学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
PLAN ④ 国際サマースクール	約20名	約10日間	全学年	募集	選考	事前研修	研修期間								
PLAN ⑤ 海外研修(アジア)	約20名	約10日間	全学年(注)						募集	選考	事前研修	研修期間			
PLAN ⑦ 海外研修(英語研修)・アメリカ	14名	約3週間	全学年	募集	選考	事前研修	研修期間								
PLAN ⑦ 海外研修(英語研修)・カナダ	約15名	約2週間	全学年						募集	選考	事前研修	研修期間			

(注)4年生は本学に進学が決定している学生のみ応募可



文部科学省と民間企業が協働で推進する「官民協働海外留学支援制度~トビタテ!留学JAPAN 日本代表プログラム~」が毎年、留学希望者を募集しています。学生が明確な目的をもって自ら立案した「実践活動」(フィールドワーク等)の含まれる留学計画に対し、奨学金が支給されます。自分だけの留学プランを立て、是非挑戦してみたいかがでしょうか。過去に、本学から4名の学生が採用されています。

※文部科学省にて選抜あり
※渡航費、奨学金の支給あり
<https://tobitate.mext.go.jp/>

KUT English Learning Square

E-Square



香美キャンパス A棟5F A510

使用可能時間:月~金 10:30~17:00



英語学習に特化したアクティブラーニングスペース“KUT English Learning Square (E-Square)”を開設しています。自主学习や仲間との英語学習、国際交流活動など自由に使えます。以下時間帯には、英語教員や国際交流センター教職員が常駐し、英語学習や国際交流に関する相談を受け付けています。

	Mon	Tue	Wed	Thu
Period2	10:30-12:00			
Lunch break	12:10-12:50	海外留学、国際交流活動等 (先川他)	11:30-12:00 英語校正 12:00-13:00 英会話 (Daniels&留学生)	
Period3	13:00-14:30		TOEIC、英語学習 (長崎)	
Period4	14:40-16:10			
Period5	16:20-17:50	英語基礎文法、英語学習 (明神)		英会話、英語校正 (Bateson)

※永国寺キャンパスでは1~4Q 火5限(英会話、英語校正等:フェビアン)、金5限(TOEIC、英語学習:長崎)に英語教員が教育研究棟2F A203に常駐し、相談を受け付けています。

International House (インターナショナルハウス)

International Houseは留学生と日本人学生が交流しながら生活をするキャンパス内の学生寮です。居住者同士だけでなく、留学生、日本人学生、教職員、地域との交流の場としても利用されています。1階の交流ホールやオープンテラスは誰でも利用できるコモンスペースです。食事をとりながら、ゆっくりと過ごすことができます。



高知工科大学

KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY



お気軽にご相談ください。

〈お問い合わせ〉

香美キャンパス: 国際交流課・教務課(本館1階事務局)

永国寺キャンパス: 教務課(教育研究棟3階事務局)